

# アジメドジョウ

*Niwaella delicata* (Niwa)

コイ目ドジョウ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

県内では2水系のみで確認されていて、生息範囲も限定されている。

## 形態

短い口ヒゲが3対あり、唇は厚く半月型をしていて吸盤状となっている。

## 国内分布

富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、滋賀県、京都府、三重県、大阪府。

## 県内分布

加賀市。

## 生態

溪流にすむドジョウで、岩の表面に付着する藻類を食べる。冬から春にかけて地下水の伏流する場所に潜り込み、産卵する。

## 生息地の条件

隠れ家となる大型の転石や浮石が必要である。(A)

## 生存の危機

水の濁りが餌となる藻類の繁殖の妨げとなっている。落差工が移動の障害となっている。土砂の流入が隠れ家となる転石の隙間を埋めてしまっている。

## 特記事項

体の中央部から背側にかけてある模様には、個体によっても大きな変異が見られる。

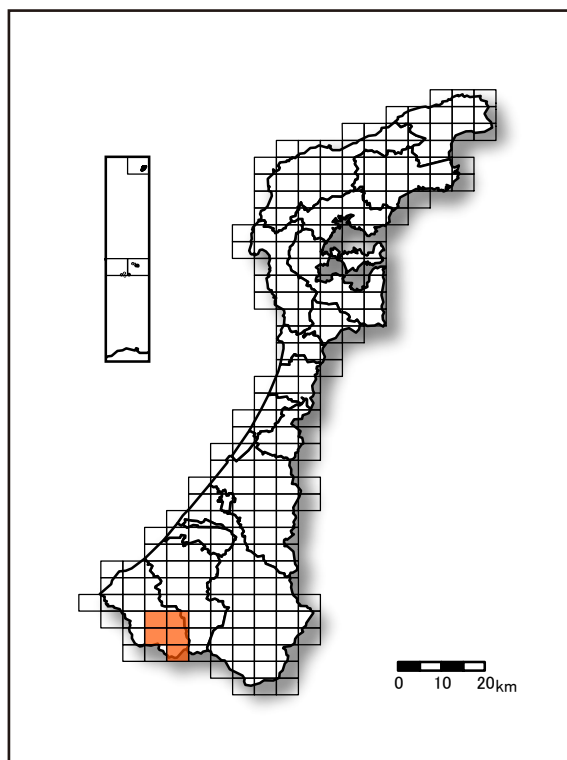
## 参考文献

平井賢一 1980. 石川県の淡水魚類, 1. 大聖寺川・動橋川・梯川. 金沢大学日本海域研究所報告 12:19-31.

石川県淡水魚類研究会編 1996. 石川の自然環境シリーズ, 石川県の淡水魚類. 石川県環境安全部自然保護課. 金沢.



写真提供者: 山本邦彦



県内の分布